

「鳥取県連絡会」 準備会 ニュース ①

2020年7月6日

「地域医療と公立・公的病院を
守る鳥取県連絡会」準備会(仮)

メール：tori_medi@yahoo.co.jp

公立病院再編リスト “待った” 県内 7 割超(14)の地方議会が 国に意見書 当会の請願・陳情は 10 議会が採択

昨年9月末に厚生労働省が再編や統合を検討すべき公立・公的病院のリストを発表したことを受け、県社会保障推進協議会と医療労働者の労働組合・鳥取県医労連が3月議会にリストの白紙撤回を求める意見書を国に出すよう、陳情・請願にとりくみました。

6月議会で結果がすべて出そろい、県内7割超の自治体が意見書を出すに至りました。

7月15日
県庁で
記者会見



市町村	方法	結果
鳥取市	請願	6月採択
八頭町	陳情	不採択
智頭町	陳情	採択
岩美町	議員発議	12月採択
若桜町	請願	不採択
倉吉市	陳情	不採択
湯梨浜町	陳情	採択
三朝町	陳情	採択
北栄町	陳情	採択
琴浦町	請願	採択
米子市	陳情	不採択
境港市	議員発議	可決
大山町	陳情	採択
伯耆町	陳情	趣旨採択
江府町	陳情	採択
日吉津村	陳情	不採択
日野町	請願	6月採択
南部町	議員発議	12月採択
日南町	議員発議	12月採択
鳥取県	陳情	不採択

注：請願は不採択でしたが、「独自で国に意見書を出す」とした議会が1カ所あり、意見書出した自治体は14とカウントしています。

なおこの内容は、県庁記者室で報告。6社が取材しました。会からは、コロナ感染を体験しているいま、あらためて安易な病床削減はすべきでないこと、「厚生労働省は病院リストの白紙撤回を」と訴え。

県医労連の委員長で病棟看護師の池原さんは、隔離の必要な感染症患者が1人出ても、県外の病院に送るしかない事例があったこと。感染症対応病床の9割を公立病院が担っており、そこが再編対象のリストに入っていることなども報告しました。